【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【公表番号】特表2016-511344(P2016-511344A)
【公表日】平成28年4月14日(2016.4.14)
【年通号数】公開・登録公報2016-023
【出願番号】特願2015-556064(P2015-556064)
【国際特許分類】
Ｅ０４Ｂ　9/00　(2006.01)
Ｅ０４Ｂ　9/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０４Ｂ　5/52　U
Ｅ０４Ｂ　5/60　A

【手続補正書】
【提出日】平成29年1月20日(2017.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
対向する受容チャネルを有する細長いトリムストリップを、別の物体に固定するためのシートメタルクリップであって、
平面トリム係合部と、前記平面トリム係合部から直角に延在した、または延在可能な物体係合部と、を有する一体成形シートメタル体を備え、
前記平面トリム係合部が、長いプロファイル寸法および前記長いプロファイル寸法より短い対角線プロファイル寸法を有する、長方形プロファイルを有し、前記対角線プロファイル寸法が、前記トリムストリップの長手方向と垂直であるときに、前記平面トリム係合部は、対向する受容チャネルの間を通ることができ、
前記長いプロファイル寸法が前記トリムストリップの前記長手方向と垂直であるときに、前記平面トリム係合部は前記チャネルに固定され、前記平面トリム係合部がその長いプロファイル寸法が前記トリムストリップの長手方向に対して垂直に回転させられた状態で前記受容チャネルに受容されるときに、前記平面トリム係合部のスロットは、弾性的に偏向されるばねセクションを作るように構成されて配置され、
前記平面トリム係合部が前記トリムストリップの長手方向に対して垂直であるとき、前記ばねセクションが、クリップのその他の最下端部よりも低く突き出し、受容チャネル壁を係合するように配置される鋭角の角部を有することを特徴とするシートメタルクリップ。
【請求項２】
前記スロットが、鋭角の角部の上に重なるように設けられていることを特徴とする請求項１記載のクリップ。
【請求項３】
前記スロットに垂直部分が含まれることを特徴とする請求項２記載のクリップ。
【請求項４】
前記ばねセクションのノッチは、マイナスドライバーを受容可能に設けられ、前記マイナスドライバーによる回転により、前記鋭角の角部を受容チャネル壁より取り外すことに効果的であることを特徴とする請求項１記載のクリップ。